Freude

vol. 20-2　2026.11.11.wed

11/18(水) 天王寺区民センター
25(水) 小田北生涯学習プラザ
12/2(水) 東梅田教会
9(水) 小田北

初日、復帰２名！新入団１名、見学６名！この調子で仲間を増やそう！

初日は、懐かしい顔が久しぶりに来てくれたり、見学の方がたくさんいらして嬉しいスタート！
やっぱり、モーツァルト「レクィエム」をうたいたい！という人は多いんだなあと実感。この調子でどんどん募集していきましょう！知り合いの方、心当たりの方、どんどん声をかけてくださいね！

11/4現在	S	A	T	B	計	備考
継続	17	16	6	4	43	パート検討の藤井さんソプラノで決定
復帰	2				2	ソプラノ井出さん、深野さん
新入団		1			1	アルト畠山さん
見学	3	3		0	6	ソプラノ　市田さん、阪本さん、藤本さん アルト　上住さん、北川さん、松尾さん
合計	19	17	6	4	46	登録者合計。見学含まず。

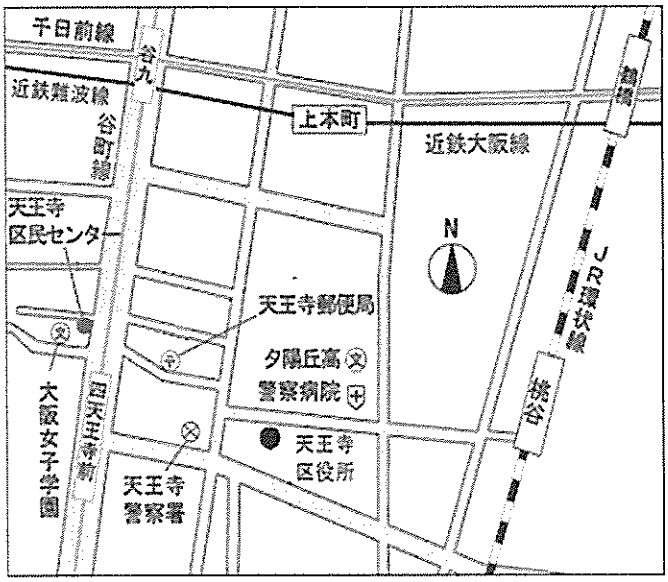
見学のみなさん、入団してくださいね～！おともだち誘ってくださいね～

11/4の練習は、今回の曲の予告編でした！譜読みは今日からですよ！
●K66は全編予告編！
K66は抜粋で演奏します　キリエ、クレド、サンクトゥス、アニュス・デイです。
11/4は、各曲のサワリを、文字通り、サワリました(^^;　譜読みは今日から！
●レクイエムは有名な「ラクリモーサ」を歌ってみました。
★★どちらの曲もラテン語の発音は重要！今日のニュースで(新人の方へは配っていますが)経験者の方も再度確認！裏面「ラテン語のめやす」ご参考！

■12月の会場が決まりました！

月	日	曜	時間	会　場
11月	4日	水	18:30	東梅田教会
	11日	水	18:30	東梅田教会
	18日	水	18:30	天王寺区民センター
	25日	水	18:30	小田北生涯学習プラザ
12月	2日	水	18:30	東梅田教会
	9日	水	18:30	小田北生涯学習プラザ
	16日	水	18:30	東梅田教会
	23日	水	18:30	小田北生涯学習プラザ

■来週 11/18 は天王寺区民センターです。



■天王寺区民センター
地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」下車

ラテン語発音のめやす

ラテン語の発音は古典式やら教会式やらドイツ式やらさまざまありますヨ フロイデでは音楽会で客席に届くよう、亀井先生の教えて下さる発音で統一してます これはその「めやす」です。参考に!!

Aa [a]
いわゆる「ア」
浅くならずに明るく

Ee [e]
いわゆる「エ」
ただし語尾の「e」もゆるく発音する語もあるのご指示に従って

Ii [i]
いわゆる「イ」
横に引っぱりすぎずね

Oo [o]
いわゆる「オ」
深くね!

Uu [u]
ふつうの「ウ」よりも唇まるくつき出そう

Yy [y]
ドイツ語のüに近い。ウの口でイ
kyrie

Jj [j]
日本語のヤ行の感じ。
Jesu, cujus.

ae, oe
どちらも「e」と同じ。「エ」です。
bonae, coeli

「ae」「oe」以外で、母音が2つ以上並んでいたら、ふつうにローマ字読みします。ただし発音によって響きが変わるとアカンので母音ごとにアゴとカクカク動かさないで口は変えずに舌で発音し分けられるとよいですね!

瞬間芸です。

唇で破裂 P [p] B [b]
いわゆる
パピプペポ
バビブベボ ですが
唇をしっかり閉じて息をためてから破裂させます。
Pは息だけ。Bは声。

発音に時間が要ります。

歯をつかって摩擦音 F [f] V [v]

上の歯を下唇内側りのやわらかいところにあてる息や声を出します。
Fは息だけ。Vは声で歯と唇のスキマをこする音が大事! 瞬間かけて!

唇とじてる・アケてる…区別しないと客席からバレるよ〜

唇閉じて響かせる M m [m]

mは唇を閉じて声を出し鼻に響かせます。
語尾によく出ますヨ
Deum
Patrem ほか多数

唇アケて舌は上に N n [n]
nは唇をアケて舌を上歯のウラにつけて声を出し鼻に響かせます。
語尾に多いヨ!
eleison, Amen

巻くのはR
Lは巻かない!
Llは口はnと同じポジションで舌の両脇から声が出る感じ。(イと言う)
Rは巻きますヨ!
しっかり区別しよう。

カチクチェコ C [k] [ts]
基本はK発音ですが
母音i, e, ae, oeは
Ci チ
Ce, Cae, Coe, チェ
Coeli など

ガヂグヂェゴ G [g] [dʒ]
基本はg発音ですが
母音i e, ae, oe
Gi ヂ は
Ge ヂェ
Genitum

舌ではじく T [t] D [d]

舌を上アゴにくっつけてベリ、とはがして前にはじく。
Tは息だけ terra
Dは声 Domine

ツィ、ティの区別「ti」要注意
tiのつづりはツィとティの両方あります。tiの次に更に母音がくるとツィ等ルールはありますが個別に覚えてほしい!

「ti」をツィ、ティの区別するのも重要ですが「ツィ」が「チ」になりがちなのでそれを注意!!
ツィのイよりも「ツ」を意識すると成功率高い、みたい!

S [s] ([z])
基本的には「S」ですが母音にはさまれるときは軽くにごる(Jesu)ルールです。ただ、ズって言いまくるとキタないので、eleison等はほぼ「にごらない」など指示に従って!

Si はスィ又はズィ
Sci がシ
Sce はシェ
シはGloriaでのsuscipeだけでジ(ヂ)はCredoのVirgineだけ。
あとは全部スィ又はズィ。意識しないとシジになりやすいから注意!
excelsis, visibilium
エ ズィ

Qui Que Quo
Qは発音としては「k」ですが必ず、Qu〜のように「u」が来ます。
uと次の母音はくっつけて発音しますが「u」をちゃんと発音した上で次の母音にアクセントがつく感じ
Quoniam
クォー

gn〜は猫!?
ニャーとかニューです。
magnam
Agnus

Xは[ks]
XCは[kʃ]
excelsis
エクシェ

Hのおしごと
- 母音の前のH
  Hosanna
  ↑発音しません。母音に先行して息を出す感じ
- th → t
  Sabaoth
- Ch → Cと同
  Christe
- Ph → Fと同
  Prophetas

↑「S」は歯の間から息がもれるような音です。
語尾の「S」は息をいったん止める感じにしないといつまでもだらしなく残っちゃうヨ! 注意!!